

広島県の民俗芸能

— 広島県民俗芸能緊急調査報告書 —

広島県教育委員会

令和八年三月



比婆荒神神楽 (国指定)
 庄原市東城町・西城町 (撮影地 庄原市東城町竹森)
 (平成二十三年 中野英治氏撮影)



阿刀神楽 (国選択・県指定)
 広島市安佐南区沼田町
 (平成二十三年 中野英治氏撮影)



弓神楽 (国選択・県指定)
 府中市上下町井永 (撮影地 府中市斗升町)
 (平成二十七年撮影 田中律子氏提供)



伊賀和志神楽（県指定・市指定）
 三次市作木町伊賀和志
 （令和五年撮影）



戸田神楽
 呉市仁方町
 （平成二十五年 砂子智氏撮影）



福田のししまい（県指定）
 竹原市福田町
 （平成二十三年撮影）



観音神社の獅子舞
 広島市佐伯区坪井
 (令和七年撮影)



壬生の花田植 (国指定)
 山県郡北広島町壬生
 (平成三十年撮影)



塩原の大山供養田植 (国指定)
 庄原市東城町塩原
 (平成三十年撮影)



安芸のはやし田（国指定）
山県郡北広島町新庄
（令和元年撮影 大花田植実行委員会提供）



ひんよう踊（県指定）
福山市本郷町
（令和七年撮影）



本地の花笠踊（国選択・県指定）
山県郡北広島町本地（撮影地 北広島町壬生）
（平成三十年撮影）



永原盆踊
庄原市比和町森脇（城福寺）
（令和七年撮影）



神儀（県指定）
神石郡神石高原町油木
（令和元年撮影）



阿賀のお漕船（市指定）
呉市阿賀南五丁目（撮影地 廿日市市宮島町）
（令和六年撮影 阿賀漁業協同組合会提供）



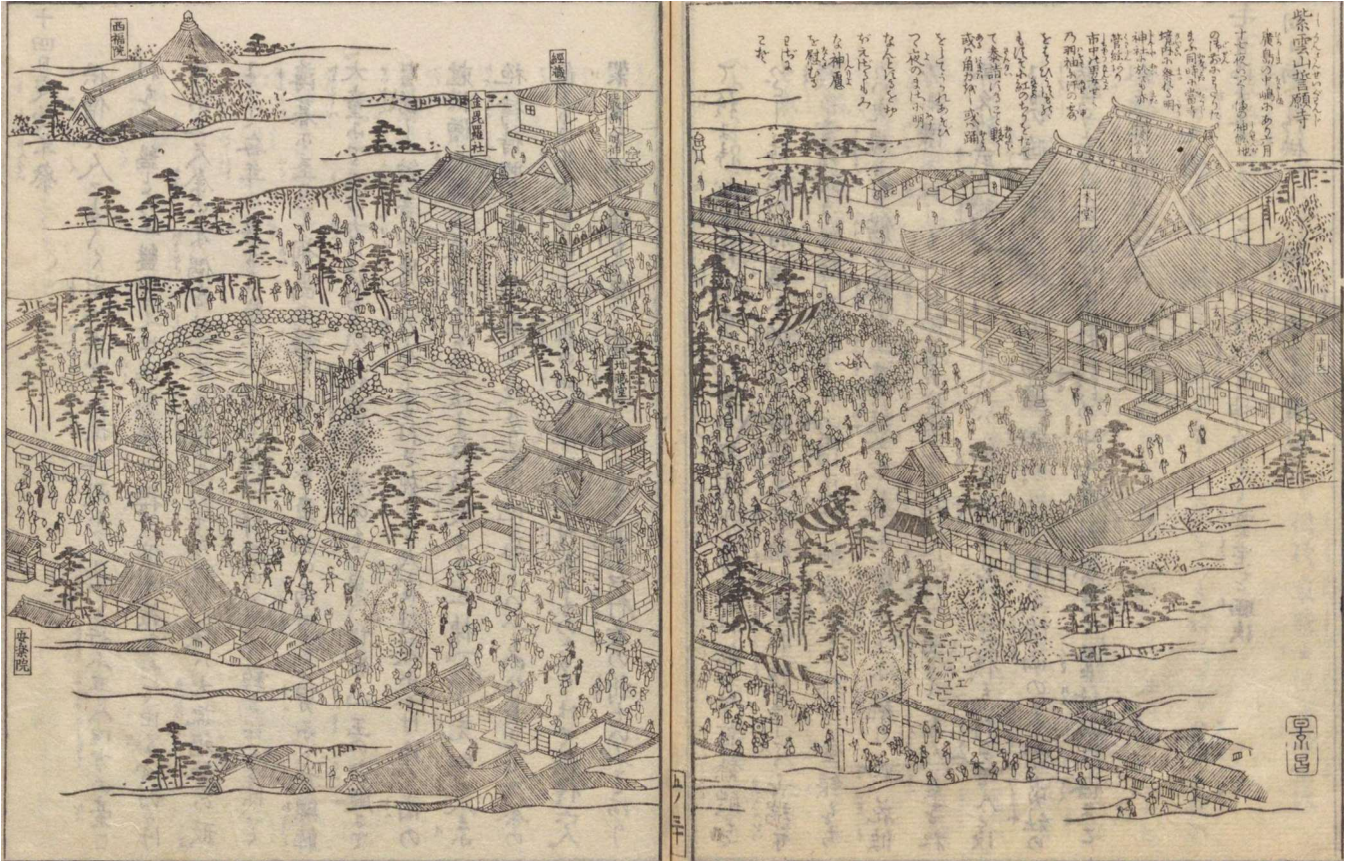
能地春祭のふとんだんじり (県指定)
三原市幸崎能地
(令和元年撮影 常磐神社総代会提供)



説経源氏節 眺楽座 (県指定)
廿日市市原
(平成二十九年撮影)



地芝居 みわ町田舎芝居同好会 わらじ座
三次市三和町
(令和七年撮影)



『藝州殿島圖會』(天保13年(1842))に描かれた旧暦6月17日の誓願寺・殿島大明神(現在の広島市中区中島町 広島平和記念資料館付近)宮島・殿島神社の管絃祭に合わせて提灯を掲げ管絃を奏し、角力や踊り、獅子舞などを楽しむ人々の様子が描かれている。

[国立公文書館デジタルアーカイブから転載 <https://www.digital.archives.go.jp/img/4227043>、参考文献『古地図と歩く広島』(中道豪一 令和5年 18~21頁)]



『風俗御問状答書』(菅茶山、文化15年(1818)頃)に描かれた福山領の年中行事

左上: 盆の新様おどり(二上りおどり)(7月)

右上: 福山の左義長(とんど)(1月)

左下: 荒神神楽の剣舞(10~11月)

右下: 沼隈郡のはねおどり(6月)

[風俗御問状答書 一~三(挿図部分)(重要文化財菅茶山関係資料、広島県立歴史博物館蔵・画像提供)]

広島県市町界図 (令和8年3月) ※一部加筆

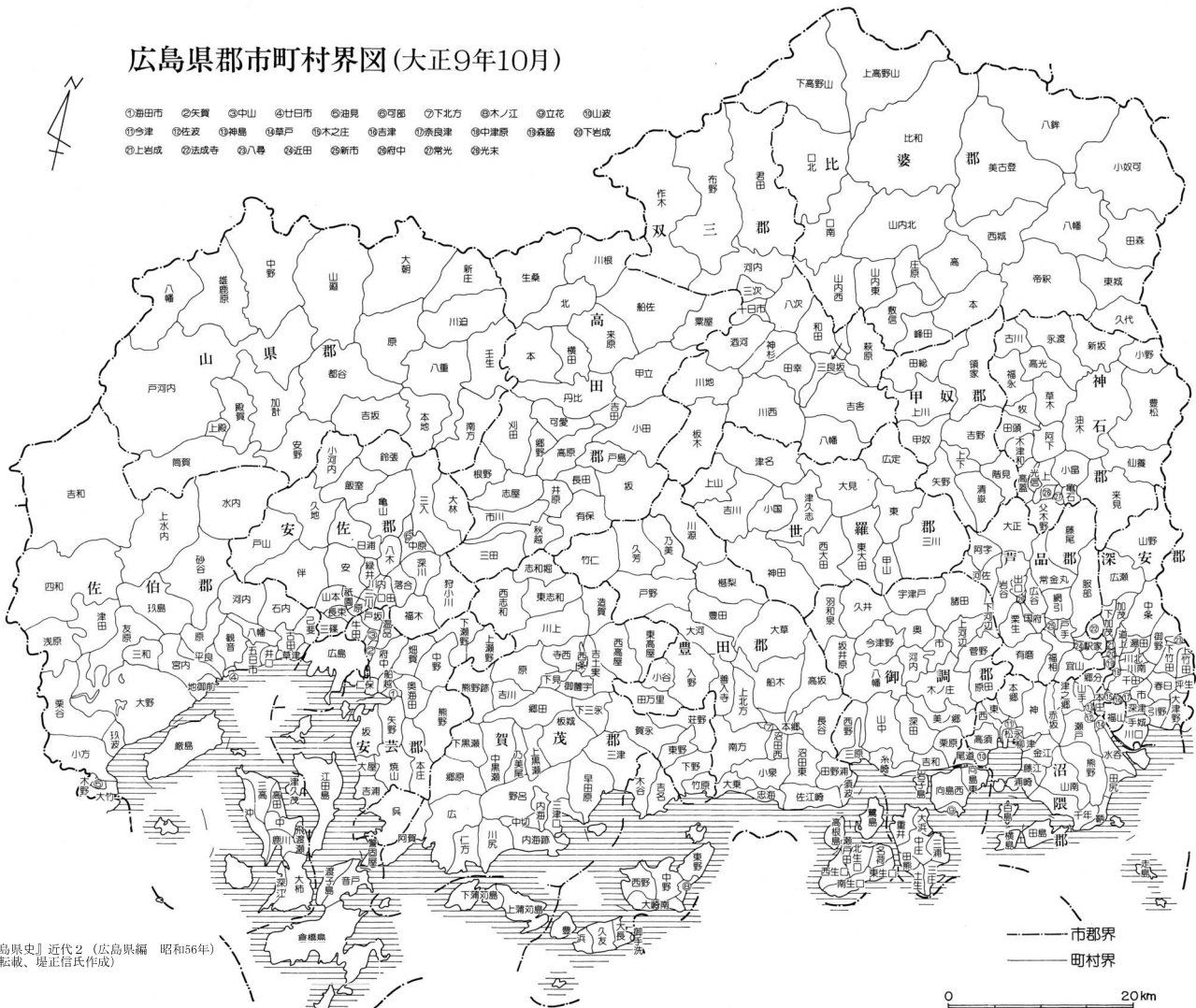
(「平成の大合併」後の市町)

--- 県境
— 市町境



広島県郡市町村界図 (大正9年10月)

- ①海田市 ②矢野 ③中山 ④廿日市 ⑤油見 ⑥可部 ⑦下北方 ⑧木ノ江 ⑨立花 ⑩山波
- ⑪津 ⑫佐波 ⑬神原 ⑭鞆戸 ⑮木之庄 ⑯吉津 ⑰赤良津 ⑱中津原 ⑲森脇 ⑳下岩成
- ㉑上岩成 ㉒法成寺 ㉓八尋 ㉔近田 ㉕新市 ㉖府中 ㉗常光 ㉘光末



序文

広島県には、新春の獅子舞、初夏の花田植・供養田植、旧暦六月の管絃祭、豊作祈願の鉦・太鼓踊、先祖供養の盆踊、秋祭りの夜神楽や祭り囃子、式年の荒神神楽など、地域の風土や生活、信仰に根ざし、祭礼や年中行事の中で行われてきた多種多様な民俗芸能が伝承されています。地域の人々によって、世代を超えて伝え育まれてきたこれらの民俗芸能は、地域の活力の源であるとともに、季節の風物詩として、広島の伝統文化の象徴として多くの人々を魅了しています。

しかしながら、急激な人口減少や少子高齢化による担い手の不足、生活様式や社会構造の変化、近年の豪雨災害や新型コロナウイルス感染症などの影響により、民俗芸能を取り巻く環境は厳しさを増しており、変容や中断を余儀なくされたものも少なくありません。また、文化財を地域資源として観光や教育等に活用することや、保存継承の担い手の確保など、地域総がかりで民俗芸能などの文化財を保存活用する必要性も高まっています。

こうした状況の中、広島県教育委員会では、本県域における文化財の基本的かつ総合的な保存・活用の方向性や施策の基盤として広島県文化財保存活用大綱を策定するとともに、県内で継承されてきた民俗芸能を網羅的に調査・記録し、文化財保護の基礎資料として保存継承に資することを目的として、国庫補助事業により、令和二年度から広島県民俗芸能緊急調査事業を進めてまいりました。

悉皆調査では、総数として一、一五〇件の多様な民俗芸能の基礎情報を収集することができました。そのうち三七件は現地で詳細調査を実施し、各地の民俗芸能の具体的な情報だけでなく、保存継承に向けた取組や課題、担い手の皆様の思いも直接お聞きすることができました。この調査を通じて、本県の豊かな文化が改めて確認された一方、現代の著しい環境変化の中で民俗芸能を残していくことの難しさも浮き彫りになっています。

本報告書は、この広島県民俗芸能緊急調査事業の成果として刊行するものです。本調査事業の実施に当たり、貴重な御指導・御助言を賜った調査委員・文化庁、調査に御尽力いただきました調査委員・調査員・詳細調査員の皆様、多大な御協力を賜りました各市町・民俗芸能の保護団体を始めとする関係者の皆様に対し、厚くお礼を申し上げます。また、本報告書が、文化財保護を始めとして、地域づくりや観光、調査研究、学校教育・生涯学習などの様々な場面において有効に活用され、多くの方々々に本県の民俗芸能に対する理解や関心を一層深めていただくことにより、県内各地で大切に守り伝えられてきた民俗芸能の保存継承の一助になれば幸いです。

令和八年三月

広島県教育委員会

教育長 篠田 智志

例言

- 1 本書は、広島県教育委員会が令和二年度から令和七年度までの六か年で国庫補助事業として実施した「広島県民俗芸能緊急調査事業」の報告書である。
- 2 調査は、文化庁の「民俗芸能緊急調査実施の手引き」を参考に「広島県民俗芸能緊急調査実施要項」を定め、これに従って実施した。
- 3 調査は、学識経験者からなる調査委員及び文化庁の指導助言のもと、調査員による悉皆調査（一次調査）と調査委員・詳細調査員による詳細調査（二次調査）を実施した。調査報告書の特色や期待される効果等、調査の概要・経過等を、「第一章 調査事業の概要」として掲載した。
- 4 類別項目は、文化庁の「民俗芸能緊急調査実施の手引き」を参考に、広島県の民俗芸能の特色を考慮し、便宜的に、①神楽 ②獅子舞 ③田楽 ④風流踊 ⑤祭礼風流 ⑥舞台芸等 ⑦その他 とした。また、広島県の民俗芸能の総論及び各類別の概説を、「第二章 広島県の民俗芸能概説」として掲載した。
- 5 悉皆調査によって確認できた一、一五〇件の民俗芸能は、「第四章 悉皆調査」として一覧表及び集計表で掲載した。
- 6 詳細調査の対象とした県内の主な民俗芸能三七件は、「第三章 詳細調査」として調査報告を掲載した。
- 7 悉皆調査一覧及び詳細調査報告は、①市町建制、②悉皆調査における調査地区番号、③民俗芸能の類別の順に従って掲載した。
- 8 本書の分担執筆については、各項目の末尾に執筆者名を記した。
- 9 用語は、芸能の行われる地での呼称を尊重し、必要に応じて一般的な呼称等を併記した。芸能の名称は、指定等文化財は原則として指定等の名称を記載した。ただし、演目指定の神楽は、一般的な名称（地域名）神楽を原則とした。なお、本文中に掲載された歌詞などの情報には、現代では不適切とも見なされる用語が含まれるが、今後の学術研究に資するという本調査事業の性格上、そのまま記載した。
- 10 調査や本書の編集に当たっては、民俗芸能の担い手を始めとする関係者の皆様や、各市町に多大な御協力を頂いた。ここに感謝の意を表する次第である。
- 11 本書の編集は、広島県教育委員会事務局管理部文化財課が行った。

目次

口絵
序文
例言
目次

第一章 民俗芸能調査事業の概要

- 1 「広島県の民俗芸能」―広島県民俗芸能緊急調査報告書―に寄せて・・・ 3
- 2 調査の概要・経過・・・ 6

(参考)

- 悉皆調査(一次調査) 地区図、詳細調査(二次調査) 概略位置図・・・ 10
- 詳細調査(二次調査) 対象の民俗芸能一覧表・・・ 11
- 悉皆調査(二次調査) 調査票、詳細調査(二次調査) 調査項目・・・ 12
- 広島県の民俗芸能に使用される主な楽器について・・・ 14

第二章 広島県の民俗芸能概説

- 1 総論 ―広島県の民俗芸能―・・・ 19
- 2 各テーマ概要・・・ 21
 - 一 神楽・・・ 21
 - 二 獅子舞・・・ 25
 - 三 田楽・・・ 29
 - 四 風流踊・・・ 33
 - 五 祭礼風流・・・ 37
 - 六 舞台芸等・・・ 41

第三章 詳細調査

- 1 瀬保姫神社の獅子舞(広島市南区西本浦町・似島町)・・・ 47
- 2 阿刀神楽(広島市安佐南区沼田町)・・・ 55
- 3 戸田神楽(呉市仁方町)・・・ 61
- 4 宮盛神楽(呉市蒲刈町)・・・ 66
- 5 堀越祇園社祇園祭のだんじり(呉市川尻町)・・・ 71
- 6 やつさ踊り(三原市)・・・ 76
- 7 小坂チンコンカン踊り(三原市小坂町)・・・ 81
- 8 榎原八幡宮の獅子舞・鉦太鼓踊り(尾道市原田町)・・・ 86
- 9 浦崎神楽(尾道市浦崎町)・・・ 92
- 10 岩子島厳島神社管絃祭(尾道市向島町)・・・ 98
- 11 津之郷惣堂ひんよう踊り(福山市津之郷町)・・・ 104
- 12 弓神楽(府中市上下町)・・・ 109
- 13 志賀神社の六神儀(三次市下志和地町)・・・ 113
- 14 小童神儀(三次市甲奴町)・・・ 118
- 15 沖江田楽(三次市三良坂町)・・・ 123
- 16 大月三角山神社秋季楽舞(庄原市口和町)・・・ 128
- 17 向泉の田楽(庄原市口和町)・・・ 133
- 18 三河内刀踊り・扇踊り(庄原市比和町)・・・ 139
- 19 松ヶ原神楽(大竹市松ヶ原町)・・・ 144
- 20 祝詞山八幡神社大祭の神賑行列(東広島市安芸津町)・・・ 149
- 21 大頭神社の獅子舞神事、獅子舞(廿日市市大野)・・・ 154
- 22 宮島踊(廿日市市宮島町)・・・ 159

23	子供歌舞伎だんじり屋台 (安芸高田市吉田町)	163
24	川根のはやし田 (安芸高田市高宮町)	168
25	大歳神社祭礼神楽 (江田島市江田島町)	173
26	山田牛祭 (安芸郡府中町)	178
27	神楽踊 (安芸郡熊野町)	182
28	中村迫亥の子神楽 (安芸郡坂町)	189
29	勿条亥の子神楽 (安芸郡坂町)	194
30	大歳神社の昼神楽 (山県郡安芸太田町)	199
31	砂庭神楽 (山県郡北広島町)	204
32	本地の花笠踊 (山県郡北広島町)	208
33	上川戸虫送り踊り (山県郡北広島町)	213
34	木江盆踊 (豊田郡大崎上島町)	218
35	だんじり仁輪加狂言 (世羅郡世羅町)	223
36	両化八幡神社の荒神祭 (世羅郡世羅町)	229
37	猪鼻山八幡神社の渡り拍子 (神石郡神石高原町)	235
第四章 悉皆調査		
1	凡例	241
2	悉皆調査一覧表	243
3	悉皆調査集計表	244
第五章 参考資料		
1	参考文献	345
2	広島県内の民俗文化財指定等一覧	347